

有害プランクトン情報

(令和6年度 - No. 11)

千葉県水産総合研究センター

東京湾漁業研究所・生産技術研究室

千葉県農林水産技術会議

水産総合研究センターは東京湾でプランクトン調査を行っています。プランクトンの種類や密度によって、魚類の死亡や二枚貝の毒化を引き起こすことがあるため、毎月、有害プランクトンの出現状況をお知らせします。

- 調査日 沖合 2月 第1回 内湾 (8地点) 2/3 内房 (7地点) 2/3
2月 第2回 内湾 (8地点) 欠測 内房 (7地点) 欠測
- 貝類漁場内 木更津北部地区 2/12 富津地区 2/12
九十九里地区 2/17 (生産技術研究室が担当)

東京湾(内湾)

【有害プランクトンの出現状況】

- シャットネラ属, シュードシャットネラ属, ヘテロシグマ属, カレニア属は確認されませんでした。
 - ※ シャットネラ属は 1 細胞/mL, シュードシャットネラ属は 100 細胞/mL, ヘテロシグマ属は 1,000 細胞/mL, カレニア属は 100 細胞/mL 以上で注意報を発出します。
- 赤潮 (透明度 1.5m 以下, pH8.5 以上, 酸素飽和度 150%以上, クロロフィル a 50 μ g/L 以上) はみられませんでした。

【貝毒原因プランクトンの出現状況】

- 1 麻痺性貝毒原因プランクトン
 - 確認されませんでした。
- 2 下痢性貝毒原因プランクトン
 - 沖合漁場および貝類漁場内でディノフィシス アキュミナータが確認されました。低密度ですが、注視が必要です。
 - ・ 2/3 (沖合漁場) 船橋, 千葉灯標, アクア北, アクア南, 羽田沖, 盤洲南 最高密度はアクア北の 0.75 細胞/mL
 - ・ 2/12 (貝類漁場) 木更津北部地区, 富津地区 最高密度は木更津北部地区の 0.15 細胞/mL
 - 沖合漁場でディノフィシス ロツンダータが確認されました。低密度ですが、注視が必要です。
 - ・ 2/3 (沖合漁場) アクア北, 羽田沖, 盤洲南 最高密度はアクア北, 盤洲南の 0.25 細胞/mL
- 3 麻痺性・下痢性ともに貝毒の被害情報はありませんでした。
(貝毒情報は千葉県農林水産部水産局漁業資源課のホームページに掲載)

東京湾(内房)

【有害プランクトンの出現状況】

- シャットネラ属, シュードシャットネラ属, ヘテロシグマ属, カレニア属は確認されませんでした。
- 赤潮はみられませんでした。

【貝毒原因プランクトンの出現状況】

- 1 麻痺性貝毒原因プランクトン
 - 確認されませんでした。
- 2 下痢性貝毒原因プランクトン
 - 沖合漁場でディノフィシス コウダータが確認されました。低密度ですが、注視が必要です。
 - ・ 2/3 (沖合漁場) 富津南 密度 0.05 細胞/mL

- 3 麻痺性・下痢性ともに貝毒の被害情報はありませんでした。
 (貝毒情報は千葉県農林水産部水産局漁業資源課のホームページに掲載)

九十九里海域

【有害プランクトンの出現状況】

- シャットネラ属, シュードシャットネラ属, ヘテロシグマ属, カレニア属は確認されませんでした。

【貝毒原因プランクトンの出現状況】

- 1 麻痺性貝毒原因プランクトン
 - 確認されませんでした。
- 2 下痢性貝毒原因プランクトン
 - 確認されませんでした。
- 3 麻痺性・下痢性ともに貝毒の被害情報はありませんでした。
 (貝毒情報は千葉県農林水産部水産局漁業資源課のホームページに掲載)

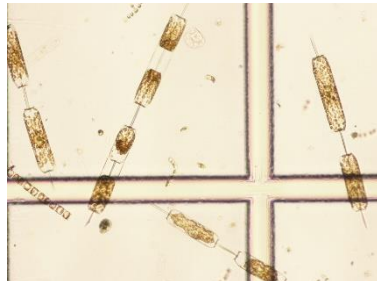
○ 各海域で見られたプランクトンの優占種

2/3 内湾 珪藻 スケレトネマ属, タラシオシラ属, ディチルム
 ブライトウェリー

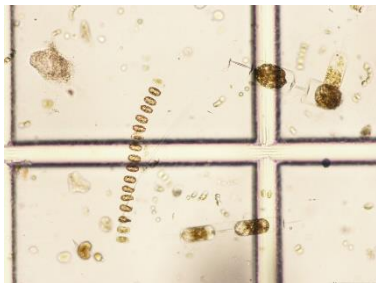
2/3 内房海域 珪藻 スケレトネマ属, キートセロス属



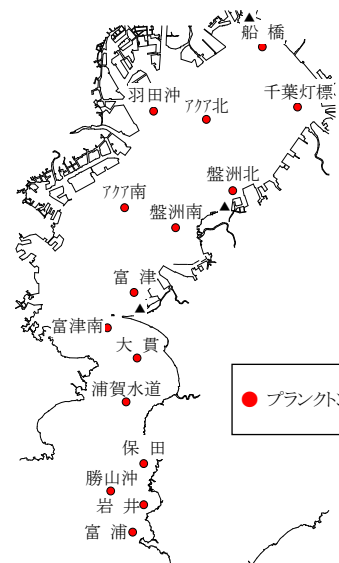
タラシオシラ属など
 (2/3 アクア南)



ディチルム ブライトウェリーなど
 (2/3 アクア北)



スケレトネマ属など
 (2/3 船橋)



調査点 (沖合漁場)

連絡先 : 千葉県水産総合研究センター 東京湾漁業研究所

〒293-0042 富津市小久保 3091 TEL 0439-65-3071 E-mail futtsu-sokuho@pref.chiba.lg.jp